



主催：京都大学大学院教育学研究科
教育実践コラボレーション・センター

E.FORUM 教育研究セミナー

高等学校における探究の評価

変化の激しい現代社会において、高等学校では、探究力の育成がますます求められるようになってきています。しかしながら、探究の深まりをどのように評価できるのか、また評価を指導の改善にどう活かしていけばよいのかの知見は、まだ十分に共有されているとは言い難い状況が見られます。

そこで本セミナーでは、高等学校における探究的な学習の評価について考えます。【第1部】では、高校生と大学生が一堂に会する探究成果ポスター発表会を開催し、高大の教育接続の視点から探究の深まりについて考えます。【第2部】では、スーパーサイエンスハイスクール (SSH) やスーパーグローバルハイスクール (SGH) として実績のある2校に実践をご報告いただくとともに、探究を評価するためのルーブリックについて検討します。



日時 2015 **8/1** 土

【第1部】 10:30~12:30 (受付10:00~)
【第2部】 14:30~17:00 (受付14:00~)



場所 **京都大学吉田キャンパス**
人間・環境学研究科 大講義室 (B23)

対象 高等学校の教職員、教育委員会関係者など100名

参加費 【第1部】 無料、【第2部】 2000円 (学生1000円)

参加申込方法

参加ご希望の方は、E.FORUMのサイト (下記) より申込用紙をダウンロードして、必要事項をご記入の上、メール添付またはファックスにてお申込みください。http://www.educ.kyoto-u.ac.jp/e-forum/
受付期間は、**2015年6月22日(月)から7月10日(金)**です。ただし、定員になり次第、締め切ります。



【第1部】 京都大学 COCOLO 域との共催

- ◆ 「高校生と大学生の探究成果ポスター発表会」 (裏面参照)

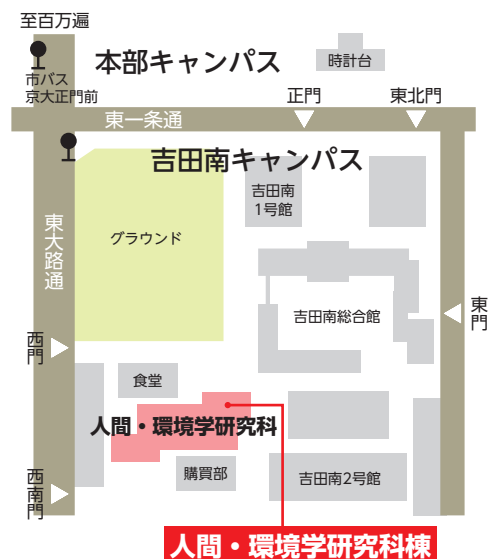


【第2部】 シンポジウム 「高等学校における探究の評価」

- ◆ 生徒の自主性・自発性を高める課題研究の指導とその評価
佐藤 哲也 (高松第一高等学校 SSH 研究開発主任)
- ◆ 多様な角度から問いを深める人文・社会科学系ゼミの指導と評価
村井 昂介 (京都市立堀川高等学校 教諭)
- ◆ 高校生の探究を評価するルーブリックの検討
京都大学大学院教育学研究科 大学院生
大貫 守・福嶋 祐貴・次橋 秀樹・
徳島 祐彌・中西修一郎・本宮裕示郎

◆ 全体討論

司会：西岡加名恵 (京都大学大学院教育学研究科・准教授)
石井 英真 (京都大学大学院教育学研究科・准教授)



〒606-8501 京都市左京区吉田本町
お問い合わせ先 京都大学大学院教育学研究科 E.FORUM 事務局
E-mail: e-forum@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp Fax: 075-753-3033